

TOKYO MAIL NEWS



EAST
TRANSPORT
SERVICE WORKERS
UNION

輸送サービス労組 東京地本

JTSU-E TOKYO

2021.10.5

No. 073



HOME PAGE



TWITTER

**政治に関心でも無関係ではいけない！
私たちの生活を守るために、
声を代弁する議員を国会へ送り出そう！**



10月4日、岸田政権が誕生し「衆議院を10月14日に解散し、19日公示31日投開票とする」ことを決めました。私たちは、普段何気なく暮らしていても、政治によって決められた法令等を遵守する義務があります。私たちの暮らしと仕事をより良くするためには、私たちの声を代弁する議員を選出していくことが最も有効です。政治の腐敗と言われる昨今ですが、私たち一人ひとりの働きかけ無しに、改善されることはありません。まずは議員一人ひとりを極め、選挙で投票を行うことです。

労働組合の主たる存在意義は、労働者である組合員の労働条件の向上を目指し、実現させることです。私たちにとっては「実質賃金の低下」や「ワークライフバランス（仕事と家事の両立）」「子育てと仕事の両立」「介護と仕事の両立」のほかに「新型コロナウイルス禍におけるエッセンシャルサービス」や「ジェンダーギャップ」など、課題・問題が多岐にわたります。これら問題を企業内だけでなく、社会的な解決を目指すために、労働組合として政治活動が必要となります。

私たちは、私たちの職場の問題や私たちの暮らしへ直結する問題の解決を図るため、加盟する産別労組「日本輸送サービス労働組合連合会」や「JR東日本輸送サービス労働組合中央本部」と共に、組合員の声・職場の声に基づく「政策実現活動」を取り組み「JTSU議員懇談会」へ参加されている国政や地方議会を担う議員の方々と連携しています。この「政策実現活動」も私たち輸送サービス労組における政治活動の一つであり、組合員の労働条件の向上を目指す上でも大切な取り組みです。

今回行われる衆議院選挙では、候補者との政策協定の締結を行った上で「選挙運動」を取り組んでいきます。